特定健診提出用データ入力・作成ツール

操作説明書

(第2.1版)

令和6年4月

日本学校振興·共済事業団

第1章	はじめに	. 3
1.	特定健診診査結果データについて	. 3
2.	提供機能について	. 3
	2.1 特定健診診査結果の入力機能	. 3
	2.2 入力内容チェック機能	. 3
	2.3 特定健診提出用データ作成機能	. 3
	2. 4 内訳報告書作成機能	. 3
	2.5 ラベル記入例作成機能	. 3
З.	問い合わせ先について	. 3
第2章	動作環境について	. 4
1.	ハードウェア環境	. 4
2.	ソフトウェア環境	. 4
第3章	初めてお使いになる場合	. 5
1.	インストールについて	. 5
	1. 1 新規(更新)インストール	. 5
	1. 2 復元インストール	. 8
2.	初回起動	10
	2.1 セキュリティ警告が表示された場合	10
	2.2 セキュリティリスクが表示された場合	10
第4章	2.2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11
第 4章 1.	 2.2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11
第 4章 1. 2.	 2.2 セキュリティリスクが表示された場合 本ソフトウェアについて 処理の流れ ツール仕様について 	10 11 11 14
第4章 1. 2.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11 14 15
第4章 1. 2.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合 本ソフトウェアについて 処理の流れ ツール仕様について	10 11 11 14 15 17
第 4章 1. 2.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11 14 15 17 17
第4章 1. 2. 3.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合 本ソフトウェアについて 処理の流れ	10 11 11 14 15 17 17 18
第4章 1. 2. 3.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11 14 15 17 17 18 18
第4章 1. 2. 3.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11 14 15 17 18 18 18
第4章 1. 2. 3. 4.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合 本ソフトウェアについて	10 11 11 14 15 17 18 18 18 18 18 22
第4章 1. 2. 3. 4.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11 14 15 17 18 18 18 22 22 22 22 22 22 22 22 22 2
第4章 1. 2. 3.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11 14 15 17 18 18 18 18 22 22 30 25
第 4章 1. 2. 3. 4. 5.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11 14 15 17 18 18 18 22 30 35 25
第4章 1. 2. 3. 4. 5.	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11 14 15 17 18 18 18 18 22 230 35 35 35
第 4章 1. 2. 3. 4. 5. 別添1	 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合	10 11 11 14 15 17 18 18 18 22 22 30 35 35 36

目次

第1章 はじめに

 特定健診診査結果データについて 私学事業団へ提出する特定健診診査結果データ(以降、特定健診提出用データ)を作成する際に本ソフ トウェアを使用することにより、複数者の健診結果を簡潔かつ正確に纏めることができ、事務担当者の 負担が軽減されます。

本操作説明書をご一読いただき、ぜひご活用ください。

2. 提供機能について

- 2.1 特定健診診査結果の入力機能
 健診結果・質問票項目(99項目)の入力支援機能となります。
- 2.2 入力内容チェック機能
 項番2.1の入力内容のチェックを事務担当者ご自身で行うことが可能となります。
- 3 特定健診提出用データ作成機能
 項番2.2結果にエラーが存在しない場合、特定健診提出用データの作成が可能となります。
 エラーが存在しない状態で私学事業団に送付していただくこととなるため、私学事業団から事務
 担当者へのデータ内容に関する照会が大幅に軽減する見込みです。
- 4 内訳報告書作成機能
 特定健診提出用データを基に記入項目の一部(学校記号番号、データ件数など)を機械的に出力しますので、事務担当者による記入の手間を省くことができます。
- 5 ラベル記入例作成機能
 私学事業団に電子媒体を送付する際にラベルへ記入していただく内容をイメージで出力するため、電子媒体への書き写しが容易になります。
- 3. 問い合わせ先について

不明点がありましたら、以下の連絡先へお問い合わせください。

共済事業本部 福祉部保健課 健康管理係

03(3813)5321(代表)

第2章 動作環境について

本ソフトウェアを使用するためのパソコン動作環境を示します。

1. ハードウェア環境

CPU	:	Windows10(64bit)の最小仕様要求以上を推奨(1.0GHz 以上)
メモリ	:	Windows10(64bit)の最小仕様要求以上を推奨(2.0GB 以上)
空きディスク容量	:	1 OMB以上を推奨
画面	:	解像度 800 ドット×600 ドット以上を推奨
プリンタ	:	A4用紙が出力できるプリンタ

2. ソフトウェア環境	
OS	: 以下の OS に関しては動作確認済みです。
	Windows10、Windows11
Microsoft Excel	: 以下のバージョンに関しては動作確認済みです。
	Excel2016(64bit)、Excel2021(64bit)

<商標に関する表示>

Windows10, Windows11, Excel2016, Excel2021 lt

米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

※同時にインストールされる「特定健診提出用データ暗号化ツール」は動作環境が異なる為、 別添2を合わせてご確認ください。

第3章 初めてお使いになる場合

1. インストールについて

本ソフトウェアを使用する場合、以下の手順に従いインストール作業を行ってください。 なお以下の例は、私学事業団のホームページからダウンロードしたインストーラ「SgkKnsn64.msi」 をデスクトップ上に保存している場合を想定したものとなっています。

 1.1 新規(更新)インストール 初めてのインストールまたはバージョンアップを理由とする2回目以降のインストールである場 合、以下の手順でインストールを行います。

ただし令和6年度からソフトウェア名称が変更されている為、旧ツール(令和5年度以前のツール)の自動アンインストールが実施されません。 旧ツールが不要である場合は、別途アンインストールを行ってください。

(1) インストーラ「SgkKnsn64.msi」をダブルクリックします。



(2)以下の画面が表示されるため、[次へ]を押下します。



(3)以下の画面が表示されるため、[同意する]を選択し、[次へ]を押下します。

☆ 特定健診関連ツール -		×
ライセンス条項		-
ライセンス条項をお読みください。以下の条件に同意される場合は【同意する ら【次へ】をクリックしてください。その他の場合は【キャンセル】をクリックして	6]をクリ・ ください。	ックしてか ,
ソフトウェア使用許諾契約書 日本私立学校振興・共済事業団は、ユーザー(法人または れであるかを問いません)に、本契約書に基づいて提供す ウェア「特定健診提出用データ(XML・CSV)チェックツー 健診提出用データ入力・作成ツール」「特定健診提出用デ ツール」(以下「本ソフトウェア」と記載します)を使用 て記を預いまでき許諾します	:個人の 'るソフ ・ル」「 ・・ノフ暗 する権	へ いず 下 ト 時定 時化 利を
 ト記未頃に塗りる計品します。 ユーザーが本面面下部にある「使用許諾契約の全条項に同 ○同意しない(<u>D</u>) ●同意する(A) 	意しま	**1 *
キャンセル < 戻る(<u>B</u>)	次	^(<u>N</u>) >

(4)以下の画面が表示されるため、[次へ]を押下します。

1週 特定健診関連ツ−ル	-		Х
インストール フォルダーの選択			5
インストーラーは次のフォルダーへ 特定健診関連ツール をインストール	しま	す。	
このフォルダーにインストールするには[次へ]をクリックしてください。別の トールするには、アドレスを入力するか[参照]をクリックしてください。	カフォ	rルダー	にインス
フォルダー(E):			
C#Sek#SekKnsn¥		参照((<u>B</u>)
	デ	イスク制	<u>貢域(D</u>)
特定健診関連ツールを現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用に	んス	Ւ–//Ե	ます:
●すべてのユーザー(<u>E</u>)			
○このユーザーのみ(<u>M</u>)			
キャンセル < 戻る(B)		次	<u>(N)</u> >

(5)以下の画面が表示されるため、[次へ]を押下します。

1 冊 特定健診関連ツ−ル	_		×
インストールの確認			5
特定健診関連ツール をインストールする準備ができました。 [次へ]をクリックしてインストールを開始してください。			
キャンセル く戻る	(<u>B</u>)	_ 次/	(N) >

(6)以下の画面が表示されるとインストール完了です。

[閉じる]を押下して処理を終了します。

1 特定健診関連ツ−ル	_		×
インストールが完了しました。			
特定健診関連ツール は正しくインストールされました。			
終了するには、[閉じる]をクリックしてください。			
キャンセル く戻る)(<u>B</u>)	閉じ	<u>ର(୦)</u>

1.2 復元インストール

誤操作等で本ソフトウェアが削除された場合や機能しなくなった場合など、インストール直後の 状態に復元を行う場合は、以下の手順で行います。

ただしパッケージ単位で処理が行われるため、以下のソフトウェアが全て復元されます。

- ・ 特定健診提出用データ(XML・CSV)チェックツール
- ・ 特定健診提出用データ入力・作成ツール
- ・ 特定健診提出用データ暗号化ツール
- (1) インストーラ「SgkKnsn64.msi」をダブルクリックします。



(2)以下の画面が表示されるため、[~の修復]を選択し、[完了]を押下します。

1 特定健診関連ツール		_			×
特定健診関連ツール セット	アッブ ウィサ	ードへようこ	₹	(
特定健診関連ツール の修復または削り	えのどちらかを選び	択してください。			
●特定健診関連ツールの修復(R)					
○特定健診関連ツール の削除(M)					
[キャンセル	く 戻る(<u>B</u>)		完了(.E)

(3)以下の画面が表示されると復元完了です。

[閉じる]を押下して処理を終了します。

1月 特定健診関連ツール	_		×
インストールが完了しました。			
特定健診関連ツール は正しくインストールされました。 終了するには、 [閉じる]をクリックしてください。			
キャンセル	く 戻る(<u>B</u>)	閉じ	<u>३(C)</u>

2. 初回起動

パソコンの設定によっては本ソフトウェアを起動するとセキュリティ警告(図2.1)とセキュリ ティリスク(図2.2)が表示される場合があります。

以下の手順を行うことで、本ソフトウェアをご利用していただくことが可能となります。 ※メッセージはパソコン設定により変わることがあります。



※ セキュリティリスク このファイルのソースが信頼できないため、Microsoft によりマクロの実行がブロックされました。

図2.2 セキュリティリスク

- 2.1 セキュリティ警告が表示された場合
 - (1)「コンテンツの有効化」ボタンをクリックします。
 - (2) セキュリティの警告(図2.1)の表示が消えていれば使用可能となります。
- 2. 2 セキュリティリスクが表示された場合
 - (1) 本ソフトウェアのプロパティを表示します。
 - (2)「全般タブ」のセキュリティ記述(※1)の「許可する」にチェック(✔)します。
 - (3)「適用」ボタンを押下します。
 - (4) 本ソフトウェアを起動し、セキュリティリスク(図2.2) が表示されなければ 使用可能となります。
 - ※ セキュリティ記述

このファイルは他のコンピュータから取得したものです。 このコンピュータを保護するため、このファイルへのアクセスがブロックされる 可能性があります。

第4章 本ソフトウェアについて

1. 処理の流れ

本ソフトウェアを使用した業務処理の流れは以下の通りとなります。

項番	作業項目	作業内容
1	本ソフトウェア起動	デスクトップ上の以下のショートカットをダブルクックします。 <ショートカット名> 特定健診提出用データ入力・作成ツール
2	健診結果入力	「健診結果・質問票項目」シートに健診結果を入力します。
3-1	データチェック	<実施年度の選択> 「メニュー」シート上の実施年度のプルダウンからチェック対象の特 定健診提出用データの実施年度を選択します。 ※2024~2050 年度
3-2		<処理実行> [健診結果データチェック実行]ボタンを押下します。
3-3		<入力内容チェック> 入力した健診結果の各種チェックが行われ、チェック結果がダイアロ グに表示されます。
4-1	結果確認	<エラーログの確認> ※警告・エラーが存在しない場合、実施不要 チェック結果に警告・エラーが1件以上存在する場合、「エラー ログ」シートに詳細が表示されるため、エラー内容の確認を行 います。
4-2		<データ修正> ※警告・エラーが存在しない場合、実施不要 「健診結果・質問票項目」シートでエラーを修正します。



項番	作業項目	作業内容
9-2	提出用 (() 暗号 () 化済 ()	<ファイル選択> ファイル選択ダイアログが表示されるため、項番5で出力された特定 健診提出用データを選択します。
9-3		<暗号化> 選択された特定健診提出用データの暗号化が行われます。
9-4		<出力確認> 暗号化済特定健診提出用データの出力先が処理完了ダイアログに表示 されるため、該当ファイルが存在することを確認します。
10	暗号化ツール終了	「メニュー」シートの[終了]ボタンを押下します。
11-1	電子媒体作成	<保存> 項番9で出力された暗号化済特定健診提出用データを電子媒体(CD-R または USB)に保存します。
11-2	電子媒体	<ラベル作成> 項番5で出力された[~内訳報告書.xlsx]のラベル記入例シート を参照し、ラベルの作成を行います。
12	内訳報告書印刷	項番5で出力された[~内訳報告書.xlsx]の内訳報告書シートの 必須項目を編集し、印刷を行います。
13	送付	項番11で作成した電子媒体と項番11で印刷した内訳報告書 および提出書類を併せて私学事業団宛に送付します。

2. ツール仕様について

本ソフトウェアは特定健診診査結果データの入力から提出用データ等の作成に使用します。

項番	シート名	内容	対応項
			番
1	メニュー	健診結果データのチェック実行、提出用データ等の作	2.1
		成時に使用します。	
2	健診結果・質問票項目	健診結果データを入力します。	2. 2
3	エラーログ	入力チェックにて検出したエラー、警告を表示しま	2. 3
		す。	

各シートの詳細は対応する項番を参照してください。

2. 1 メニュー (1) イメージ



(2)表示項目

項番	項目名	内容
1	バージョン情報	本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

(3)入力項目

項番	項目名	内容
1	実施年度	特定健康診断の実施年度を選択してください。

(4)動作

項番	項目名	内容
1	[健診結果データチ	入力した健診結果のチェックを行います。
	ェック実行]ボタン	① 「健診結果・質問票項目」シートに入力した健診結果データの
	押下	チェックを行います。
		② ①でエラーまたは警告が発生した場合、「エラーログ」シート
		にエラー内容を出力します。
		③ チェック終了後、処理結果ダイアログに入力件数、警告件数、
		エラー件数が表示されます。
2	[提出データ等出力]	特定健診提出用データと内訳報告書等の出力を行います。
	ボタン押下	① 特定健診提出用データと内訳報告書等を作成し、指定されたフ
	※ 1	ォルダに出力します。
		② 処理結果ダイアログに保存先のフルパスを表示します。
З	[終了]ボタン押下	本ソフトウェアを終了します。
		① 変更が存在しない場合、終了メッセージが表示されるため、
		[OK]ボタンを押下してください。
		② 変更が存在する場合、名前を付けて保存ダイアログを表示しま
		す。
		[保存][保存しない][キャンセル]ボタンのいずれかを選択し、
		押下してください。

※1 データチェックの実行結果に警告およびエラーが存在しない場合のみ実行可能

2.2 健診結果·質問票項目

(1)イメージ

「健診結果・質問票項目」シートを開くと以下のような画面が表示されます。

	健診結果。	必須項目	1~35 (網掛けの	項目に不足や不備があると、データを処理することができま	せんのでメ	必ずノ	っして	てくださ	.v.)		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	実施年月日	学校記号 番号	個人番号	枝番	<u>ከታ</u> ይዳ	生年月日	男女 区分	身長	体重	BMI	腹囲	内臓脂肪 面積
	※西暦で入力 してください。		※表示形 式により自 動左0埋め	※不明な場 合、省略で きます。		※西暦で入 カレてくださ い。	1:男 2:女	cm 小數点 以下1桁	ikg 小數点 以下1桁	kg/m ⁴ 小数点以下1 桁 ※身長及び体 重を基に数値 を自動計算し ます。	com 小数点 以下1桁	om ² 小数点以下1 桁 ※ 随 <u>周</u> があれ ば省略できま す。
	半角数字	半角英数	半角数字	半角数字	全角力勾力ナ	半角数字	半角 数字	半角 数字	半角 数字	半角数字	半角 数字	半角数字
	8 f tī	7桁	5桁	2 ∦ j	40文字以下	8 4 17	1桁	10桁 以下	10桁 以下	10桁以下	10桁 以下	10桁以下
Ŋ	20090401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5	22.9	92.5	45.6
1												
2												

(2)表示項目/入力項目

本ソフトウェアの「健診結果・質問票項目」シートを参照してください。

- 2.3 エラーログ
- (1)イメージ

「エラーログ」シートを開くと以下のような画面が表示されます。

エラーログ内容 _____

		1 []					
項番	レコード No	被保険者等記号 (学校記号番号)	被保険者等番号 (個人番号)	エラー対象者名	エラー項目名	設定値	エラー/警告内容
1	1	12B0001	00011	ケンシン タロウ	10.8MI、11腹囲、12内臓 脂肪面積	20.0	腹囲または内臓脂肪面積に入力が必要です。 〈BMIが20未満の場合は省略可〉
2	5	12B0001	00015	ケンシン タロウ	27.他覚症状		入力されていません。
3	13	12B0001	00023	ケンシン タロウ	32.自覚症状所見		入力されていません。(所見の記載がない場合は「自覚症状 あり」と入力してください)

(2)表示項目

エラーまたは警告が発生した健診結果について、以下を出力します。

項番	項目名	内容
1	項番	「エラーログ」シート上の項番を表示します。
2	レコード No	「健診結果・質問票項目」シート上の項番を表示します。
3	被保険者等記号	「健診結果・質問票項目」シート上の「学校記号番号」を表示します。
	(学校記号番号)	
4	被保険者等番号	「健診結果・質問票項目」シート上の「個人番号」を表示します。
	(個人番号)	
5	エラー対象者名	「健診結果・質問票項目」シート上の「カナ氏名」を表示します。
6	エラー項目名	健診結果の項目名を表示します。
7	設定値	入力データを表示します。
8	エラー/警告内容	エラーまたは警告の内容を表示します。

3. 出力ファイルについて

「メニュー」シートの「提出データ等出力」ボタンを押下することで、以下のファイルが出力されます。

3.1 「特定健診提出用データ」ファイル 私学事業団へ送付していただく健診結果データになります。 以下のファイル名で出力されますので「特定健診結果提出用データ暗号化ツール」にて暗号化し、 電子媒体(CD-R または USB)へ記録してください。

<暗号化前>

ファイル名:kensin34130021YYYYMMDDhhmmss00.csv 実行された日付情報を取得し自動設定します。YYYYMMDD は年月日、hhmmss は時分秒です。

<暗号化後>

ファイル名:kensin34130021YYYYMMDDhhmmss00.csv.sgken 拡張子「.sgken」より前は暗号化前のファイルと同一となります。

3.2 「内訳報告書」ファイル

以下のシートを含むエクセルファイルになります。

各シート	- の詳細は対応する項番を	参照してください。	
項番	シート名	内容	対応項番
1	内訳報告書	特定健康診査結果データの提出内訳報告書になりま	3.2.1
		す。	
		印刷して必要事項を記入し、私学事業団へ提出してく	
		ださい。	
2	ラベル記入例	私学事業団へ提出するデータを格納した電子媒体に貼	3.2.2
		付、または記入するラベル例を記載しています。	
3	健診結果・質問票項目	内訳報告書作成時点の健診結果データになります。	3.2.3

ファイル名:特定健診提出用データのファイル名から拡張子を除き、「内訳報告書_xlsx」を付加。

3.2.1 「内訳報告書」シート

(1)イメージ

「内訳報告書」シートを開くと以下のような画面が表示されます。

				令和	年	月	в
日本私立学校振興・共	済事業団	日理事長殿					
		学校》	去人等名				
		代表者	皆名				
令和	6年度	特定健康診	塗結果データ	の提出内訳報	告書		
	AL 2014						
標記の件について、ト記	のとおり執	設告します。					
1. 学校名等							
学校記号番号			学	校 名			
1349999							
	_						
	_ ·						
1-5 6.	14						
ほか	校						
ほか 2. 提出媒体及びデータ∲	校 牛数						
ほか 2.提出媒体及びデータ4 電子媒体	校 牛数	Ŧ	一夕形式	媒体枚数		データ件素	故
ほか 2.提出媒体及びデータ 電子媒体 ロCD-R	校 牛数	7 ⁻ □ XML	ータ形式 ☑ CSV	媒体枚数		データ件奏	<u>数</u>
ほか 2. 提出媒体及びデータ 電子媒体 ロCD-R ロUSB	校 牛数	7 ⁻ □ XML □ EXCEL	—夕形式 ☑ CSV	媒体枚数		データ件ま)	数 件
ほか 2. 提出媒体及びデータ(電子媒体 ロCD-R ロUSB ウイルスチ:	校 牛数 _{エック(提出)}	デ・ ロ XML ロ EXCEL の際は、必ずウイル	ータ形式 ☑ CSV	媒体枚数 枚 さい)		データ件ま)] チェック?	数 件 资
ほか 2. 提出媒体及びデータ(電子媒体 ロCD-R ロUSB ウイルスチ・ 3. 添付書類(下記書類を)	校 牛数 エック(提出) E 添付する	デ・ ロ XML ロ EXCEL の際は、必ずウイル 場合のみ記入	ータ形式 「CSV ルスチェックをしてくだ して下さい)	媒体枚数 枚 さい)		データ件ま)] チェック)	改 件 _斉
ほか 2. 提出媒体及びデータ作 電子媒体 ロCD-R ロUSB ウイルスチ・ 3. 添付書類(下記書類を	校 牛数 エック(提出) 上添付する	デ・ ロ XML ロ EXCEL の際は、必ずウイル 場合のみ記入	ータ形式 ☑ CSV ルスチェックをしてくだ して下さい)	媒体枚数 枚 さい)		データ件ま }] チェック!	改 件 _济
ほか 2. 提出媒体及びデータ(電子媒体 ロCD-R ロUSB ウイルスチ: 3. 添付書類(下記書類を 特定健康診査除外(該当	校 牛数 エック(提出) を添付する 者・不該当	デ・ ロ XML ロ EXCEL の際は、必ずウイル 場合のみ記入 当者)報告書	ータ形式 「CSV ルスチェックをしてくだ して下さい)	媒体枚数 枚		データ件 <u>ま</u> }] チェック》	改 件 _齐
ほか 2. 提出媒体及びデータ(電子媒体 ロCD-R ロUSB ウイルスチ: 3. 添付書類(下記書類を 特定健康診査除外(該当 特定健康診査受診券(返 ※#####の認定が新しま)	校 牛数 エック(提出 注添付する 送分)	デ・ ロ XML ロ EXCEL の際は、必ずウイル 場合のみ記入 当者)報告書	ータ形式 ☑ CSV ルスチェックをしてくだ して下さい)	媒体枚数 枚 枚 枚 枚		データ件ま }] テェック!	<u>改</u> 件
 (ほか) 2. 提出媒体及びデータ件 電子媒体 □ CD-R □ USB ウイルスチ 3. 添付書類(下記書類を 特定健康診査除外(該当 特定健康診査受診券(返 ※被扶業者の認定が取り消し、 私学事業団に返送してびざき 	校 牛数 エック(提出) 注添付する 者・不該計 送分) となった場合	デ・ ロ XML ロ EXCEL の際は、必ずウイル 場合のみ記入 当者)報告書 合や人間ドッグを受	ータ形式 ☑ CSV ルスチェックをしてくだ して下さい) 診した場合などで「受	媒体枚数 枚 た 枚 枚 約券」を使用しなかった	e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	データ件ま }] チェック!	± 件
ほか 2. 提出媒体及びデータ(電子媒体 ロCD-R ロUSB ウイルスチ 3. 添付書類(下記書類を 特定健康診査除外(該当 特定健康診査で診券(返 ※被扶養者の認定が取り消し、 私学事業団に返送してくださ 4. 連絡先	校 牛数 エック(提出) 記 法 子・不該 話 法 分) となった場合	デ・ ロ XML ロ EXCEL の際は、必ずウイル 場合のみ記入 当者)報告書 会や人間ドックを受	ータ形式 ☑ CSV ルスチェックをしてくだ して下さい) 診した場合などで「受	媒体枚数 枚 さい) 枚 数券」を使用しなかった		データ件 <u>ま</u> }] チェック)	<u>收</u> 件
(ほか 2.提出媒体及びデータ件 電子媒体 □ CD-R □ USB ウイルスチ: 3.添付書類(下記書類を 特定健康診査除外(該当 特定健康診査受診券(返 私学事集団に返送してくださ 4.連絡先 〒	校 牛数 エック(提出) 注添付する 諸 送 なった場合 にい。 住 所	デ・ ロ XML ロ EXCEL の際は、必ずウイル 場合のみ記入 当者)報告書 合や人間ドックを受	ータ形式 ☑ CSV ルスチェックをしてくだ して下さい) 診した場合などで「受	媒体枚数 枚 枚 枚 該券」を使用しなかった	eta,	データ件ま }] テェック!	<u>牧</u> 件
ほか 2. 提出媒体及びデータイ 電子媒体 ロCD-R ロUSB ウイルスチ・ 3. 添付書類(下記書類を 特定健康診査除外(該当 特定健康診査受診券(返 ※ 縦鉄養者の認定が取り消し、 私学事業団に返送しての注 4. 連絡先 〒 一	校 牛数 エック(提出) 活活・不該当 活ンでなった場合 となった場合 上い。	デ・ ロ XML ロ EXCEL の際は、必ずウイル 場合のみ記入 当者)報告書 合や人間ドックを受	ータ形式 ☑ CSV ルスチェックをしてくだ して下さい) 診した場合などで「受	媒体枚数 枚 枚 枚 枚 該券」を使用しなかった	e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	データ件ま }] チェック!	<u>牧</u> 件

(2)自動設定項目

項番	項目名	設定内容
1	実施年度	メニューで選択した実施年度を和暦に変換して設定します。
2	学校記号番号	レコードを順に読み込んだ際に出現する学校記号番号のうち、
		最初から5校目までを設定します。
3	ほか(校)	学校記号番号に値を設定できなかった分の校数を設定します。
4	データ形式	送付するデータの形式を出力します。
		CSV にチェック(✔)が入ります。
5	データ件数	送付するデータの件数を出力します。
6	バージョン情報	内訳報告書を作成した本機能のバージョンを出力します。
		(印刷すると右下隅に出力されます)

(3)必須項目

項番	項目名	設定内容
1	作成年月日	内訳報告書の作成日を記入してください。
2	学校法人等名	学校法人等名、代表者名を記入してください。
	代表者名	
З	学校名	学校名を記入してください。
4	電子媒体	CD-Rの場合は「CD-R」 にチェック (✔) を入れてください。
		USB の場合は「USB」にチェック(✔)を入れてください
5	媒体枚数	送付する媒体の枚数を記入してください。
6	ウイルスチェック	電子媒体のウイルスチェックを行い、チェック(✔)を入れて
		ください。
7	特定健康診查除外	特定健康診査除外(該当者・不該当者)報告書の添付がある場
	(該当者・不該当	合は、その枚数を記入してください。
	者)報告書	
8	特定健康診查受診	特定健康診査受診券(返送分)の添付がある場合は、その枚数を
	券	記入してください。
	(返送分)	
9	連絡先	連絡先を記入してください。

- 3.2.2 「ラベル記入例」シート
 - (1)イメージ

「ラベル記入例」シートを開くと以下のような画面が表示されます。

提出用データを保存した電子媒体のレーベル面(≠記録面)に直接書き写してください。 ※USB など直接の記載が難しい場合、タグをつけるなどしてそこに書き写してください。



(2)表示項目

項番	項目名	内容
1	学校法人名	空欄で出力されますので、媒体へ書き写す際には学校記号番号に
		対応する学校法人名を記入してください。
2	学校記号番号	1 校目の学校記号番号およびそれ以外の校数を出力します。
3	実施年度	特定健康診断の実施年度を出力します。
4	レコード件数	健診データの件数を出力します。

3.2.3 「健診結果・質問票項目」シート

本ファイル作成時の「特定健診提出用データ入力・作成ツール」における同一名称シートの複製データとなります。(画面イメージは項番2.2を参照してください。)

4. 操作例

4.1 健診結果チェックから私学事業団への送付まで



デー	タヨ	fΙ	ック	,

② 処理実行

[健診結果データチェック実行]ボタンを押下してください。

「鍵診結果・質問票項目」シートに健診結果をすべて 人力後、本ボタンをクリックしてください。 データチェック処理を開始します。
提出データ等出力 提出データ等出力 しいて問題がなければ、本ボタンをクリックしてください。 健診結果データ(提出用)および内訳報告書・ラベル(記入) の出力を行います。
終了

③ 入力内容チェック

「健診結果・質問票項目」シートに入力した健診結果のチェックが行われ、結果がダイアログに表示されます。 結果を確認し、[OK]ボタンを押下してください。

データチェック	結果	×		
チェックが終 入力デー エラー 警告 引き続き 「提出デ- を実行してく	了しました タ : 16名分 : 0件 : 0件 -9等出力」 ださい		データデェックが終 チェックが終 入力デ・ エラー 警告 エラーログを 修正するみ。 「提記約 を実行して を実行して	7結果 冬了しました -タ : 16名分 : 0件 : 1件 空確認して、 必要があれば入力データを 詰果データチェック実行」 ください シ要がなければ引き続き タ等出力」 ください
	ОК			
3A _	エラー、警告	なし	ЗB	エラーなし、
データチェック結果		×		
チェックが終了しまし 入力データ : 10 エラー :	た 6名分 1件			

チェックが終了しました	
入力データ: 16名分 エラー : 1件 警告 : 0件	
エラーログを確認して入力データを1 「健診結果データチェック実行」 を実行してください	多正し 再度
	OK

③C エラーあり

結果確認

(4)結果確認 ※エラーなし、警告(修正不要)の場合、実施不要
① エラーログの確認
チェック結果にエラーが1件以上存在する場合、「エラーログ」シ

ートに詳細が表示されるため、エラー内容の確認を行います。

エラー	ログ内	容		
項番	レ⊐ード No	被保険者等記号 (学校記号番号)	被保険者等番号 (個人番号)	エラー対象者名
1	1	13A9999	00001	シガク タロウ

(↓続き)

エラー項目名	設定値	エラー/警告内容
22空腹時血糖、23.HbA1c 24 随時血糖関連		空腹時血糖測定(食後10時間以上)、随時血糖脂肪測定 (食後8.5~10時間未満)、HbA1c測定いずれかの全項目へ の3 わが必須となります

② データ修正

「健診結果・質問票項目」シートの修正を行います。

③ 再実行

「健診結果・質問票項目」シートの修正が完了したら、(3)からや り直します。











(11)電子媒体作成

① 保存

(9)で出力された暗号化済特定健診提出用データを電子媒体(CD-R または USB)に保存してください。

② ラベル作成

(5)で出力された内訳報告書等データのラベル記入例シートを参照 し、作成した電子媒体にラベルを作成してください。

(12) 内訳報告書印刷

(5)で出力された内訳報告書等データの内訳報告書シートを編集し 印刷してください。

(13)送付

(11)で作成した電子媒体、(12)で印刷した内訳報告書、その他 添付資料を私学事業団宛に送付してください。

4.2 操作補足

4.2.1 データの入力に関して

データは9行目から開けずに入力してください。

								_			
9	1	20240401	13A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5	22,9
10	2	20240401	13A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5	22,9
11	3	20240401	13A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5	22,9
12	4	20240401	13A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5	22,9
13	5	20240401	13A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5	22,9

※空行を跨いでデータが入力されている場合、[提出データ等出力]ボタン押下時に

以下の警告を表示し、空行以降のデータチェックを行いません。

Microsoft Excel	×
実施年月日が未入力の行があります。 未入力行の前の行までについて処理を実行します。	
ОК	

4.2.2 書式が設定されている行以降にデータを追加する場合
 以下の手順に従い、エクセル上で行をコピーし、貼り付けしてください。
 左端の行番号は、データチェック時に自動採番される為、手動採番する必要はありません。

(1) 書式が設定されている行をコピーします。

ファイ	JL I	ホーム 挿	iλ ~-	። የጉረጉ በ	数式	データ	校問表	示	開発	アドイン	
P	X	tTIDETD	N	15 Pゴシッ	<i>b</i>	- 8 -	A* A* =	=-	- 87 -	₩ #	
貼り作	」 け	⊐Ľ– -		3 T U		ð - A -	<u>∡</u> =	= =	: .		※コヒーを
Ť	рі Л	書式のコヒー/県 いプボード	的付け	_	7+24		= -				
	6.	a - B			2/1/21					ACTER	
	1										
A10	80				-	: × v	fx	1000			
	А	В	С	D	E	F	G	н	1	J	
1		健診結果	必須項目	1~35 (網掛けの	項目に不	足や不備	がある	ちと、デ		l l
2		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4		実施年月日	学校記号 番号	個人番号	枝番	力ナ氏名	生年月日	男女 区分	身長	体重	
4		※西暦で入力		※表示形	※不明な場		※西暦で入	1:男	om	kg	
		してください。		式により自 動左0埋め	合、省時で きます。		カしてくださ い。	2:女	小數点 以下1桁	小數点 以下1桁	
5											
6		半角数字	半角英数	半角数字	半角数字	全角カタカナ	半角数字	半角	半角	半角	
7		8 # 17	7桁	5桁	2桁	40文字以下	8 K j	数子 1桁	数子 10桁 以下	数子 10桁 以下	
8	例	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5	
.005	997										
1006	998					<u>.</u>					4
1007	999										
1008	1000										※行を選掛
.009			-		-	-					
.010											

(2) 行を選択して、貼り付けします。



A列の番号はデータチェック時に自動採番されるため、そのままでも問題ありません。

- 4.2.3 入力済の「健診結果・質問票項目」シートを使用する場合
 以下の手順に従い、入力済データの健診結果を「特定健診提出用データ入力・作成ツール」の「健診結果・質問票項目」シートにコピーします。
 - (1)入力済シートを開き、入力した範囲を行選択してコピーします。

ファイル	,	ホーム ま	■入 ぺ·	ージ レイアウ	ト 数式	データ	校閲	表示	開発	<u>ም</u> ドイン	
1 B	80		1	MS Pゴシ	ም ታ	- 8 -	A A	= = .	- 8	- 12	
貼り付け	, <u>E</u>			BIU	•	<u>а-д</u> -		= = =	= =	→	※コピーを選択
	hι	レップボード	貼り付け		フォン	- -	5			配罟	
	6 ,	e - 6	-		2712					HULL	
	Ĩ.,	- 6									
A9					*	: × •	$\int f_x$	1			
A	A	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	
1		健診結果。	必須項目	1~35 (利掛けの	項目に不足	足や不備	がある	ると、デ		
2		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4		実施年月日	学校記号 番号	個人番号	枝番	力ナ氏名	生年月日	男女 区分	身長	体重	
-		※西暦で入力		※表示形	※不明な場		※西暦で入	1:男	om	kg	
		してください。		式により自 動左0埋め	合、省略で きます。		カしてくださ い。	2:女	小數点 以下1桁	小數点 以下1桁	
5								半角	半角	半角	
6		半角数字	半角英数	半角数字	半角数字	全角カタカナ	半角数字	数字	数字	数字	
7		8桁	7桁	5桁	2#jj	40文字以下	8#fj #	1 Ħĵ	以下	以下	
8 19	9J	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5	
9 1	1	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705	
10 2	2	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705	※海制」たい行ち 翌切
11 3	3	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705	※阪表しにV11」を进択
12 4	4	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705	
13 5	5	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705	
14 6	_										
	6										

(2)特定健診提出用データ入力・作成ツール」の「健診結果・質問票項目」シートを開き、9行目 以降のA列を選択後、形式を選択して貼り付けを選択します。

-	72	<i>1</i> 1. –		≣λα	_*) L⁄7⊡	▶ 数式	<u><u></u>,≓_⊅</u>	校問	表示	問登	<u> </u>
	- 25)	い」 1 1 り 取り		MSDTE	uh	, g ,		= =	200 A	. 📄
L	貼り	L] E	ם: <mark>ピ</mark> – י			_	A .	л а 7 =			
L		•	▶ 書式のコピー/	貼り付け	<u>в т о</u>	· Ш ·		亜 * =		= =	
	ж.					772	r	Ga I			印面
] L Jx									
	值	。 し戸 の貼り作	LLLEP すけ			-	: ×	$\checkmark f_x$	1		
	1 2	123									
	70	の他の見	占り付けオプショ	>	D	E	F	G	Н	I	J
r	%		<u>Ĉ</u>		~35 (掛けの	項目に不	足や不備	がある	らと、デ	ータを
L		形式	を選択して貼り作	け(<u>S</u>)	3 3 1日/番号	4 枯番	5 力ナ氏名	6 牛年月日	7 男女	身長 8	9 体重
	4			番号					区分		
			※西暦で入力 してください。		※表示形 式により自	※不明な場 合、省略で		※西暦で入 カしてくださ	1:男 2:女	cm 小数点	kas 小数点
					動左0埋め	きます。		ι،		以下1桁	以下1桁
	5										
	6		半角数字	半角英数	半角数字	半角数字	全角カタカナ	半角数字	半角 数字	半角 数字	半角 数字
	7		8桁	7桁	5桁	2 f ij	40文字以下	8 f ij	1桁	10桁 以下	10桁 以下
	8	例	20240401	13A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705
	9	1	•								
	10	2									
	11	3									
	12	4									
	13	5									
	14	6									
	15	1								<u> </u>	ļ

(3)以下の画面が表示されますので、「値(V)」を選択して[OK]ボタンを押します。

形式を選択して貼り付け	? ×
貼り付け	
⊖ র্শে(<u>A)</u>	○ コピー元のテーマを使用してすべて貼り付け(<u>H</u>)
○ 数式(<u>F</u>)	○ 罫線を除くすべて(<u>×</u>)
●値(<u>V</u>)	○ 列幅(<u>W</u>)
○ 書式(工)	○ 数式と数値の書式(<u>R</u>)
○ ⊐×>ト(<u>C</u>)	○ 値と数値の書式(U)
○ 入力規則(<u>N</u>)	○ すべての結合されている条件付き書式(G)
演算	
● しない(<u>0</u>)	○ 乗算(<u>M</u>)
○加算(⊇)	○ 除算(<u>I</u>)
○ 減算(<u>S)</u>	
□ 空白セルを無視する(<u>B</u>)	□ 行列を入れ替える(E)
リンク貼り付け(上)	OK キャンセル

(4) シートにデータがコピーされたことを確認します。

						~ .	it on			- 10.4		
ידר	111		●人 べ・	ージレイアワ	下 劉式	7-9	<u> </u>	 表示	開発	۲MC		
	- - -	15 U)04X0 1∋ ⊐ド– ▼		MS PJ>	୬ / ን	* 8 *	A A =	= =	- »	•		
貼り(付け	」 ⊐⊂ ▶ 書式のコピー/	貼り付け	в <i>I</i> <u>U</u>	•	👌 - 🛕 -		= =	•	•		
	2	ウリップボード	G.		フォン	ŀ	G.			配置		
A9					*		Jx	1				
		_										
	A	日	<u>ि</u> 2/कन्द्रम	D	E		G GMJ GMJ GMJ GMJ G	ドキフ				
1		健砂結木:	心但归日	1~35(4	附近しの	項日に不ど	ት ጉ ነመ ፲ ፲ ፲	ימסינ <i>ו</i> ק	э <u>с</u> , т	->~;		
2		 実施年月日	2 学校記号	3 個人番号	4 枝番	。 カナ氏名	● 生年月日	, 男女	8 身長	9 体重		
4			番号					区分				
		※西暦で入力 してください。		※表示形 式により自	※ 不明な場 合、省略で		※西暦で入 カしてくださ	1:男 2:女	cm 小数点	kas 小数点		
				動左0埋め	きます。		L).		以下1桁	以下1桁		
5								半角	半角	半角		
6		半角数字	半角英数	半角数字	半角数字	全角カタカナ	半角数字	数字	/3 数字	数字		
7		8桁	7桁	5桁	2桁	40文字以下	8417	1桁	以下	以下		
8	例	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5		
9	1	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705		
10	2	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705		
11	3	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705		
12	4	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	705		
13	5	20240401	13 A9999	00001	00	シガク タロウ	19630802	1	175.5	70.5		
14	6											
15	7						•					
15		ļ						<u> </u>	I	l		

5. 電子媒体仕様

5.1 CD-R

(1)ハード仕様

項番	項目	内容
1	CD-R	一般的に市販されているデータ用CD-R。
2	ボリューム及び ファイル構成	ISO 規格に従う。

(2)注意事項

- ① CDを作成した場合は、必ずデータが読めることを確認してください。
- ② CDは傷や埃が付かないよう、ケースに入れて保管・送付してください。
- ③ CDの表面に文字等を書き込む場合は、油性マジック等を使用しないでCD専用ペンを使用してく ださい。

別添1 文字コードについて

1. 使用可能文字コード一覧

本機能における使用可能文字コードを以下に記します。

使用可能コード範囲:1バイト文字

- 1 バイト文字は JIS8単位符号(JISX 0201-1976)を使用し、使用可能文字範囲は以下の通りとします。
 - ※1 表中の空欄および網掛け部分は使用不可な文字範囲です。
 - ※2 表中の太枠部分は本機能の入力時に使用可能な文字範囲です。
 - ※3 表中の太枠部分および太枠部分以外は本機能の媒体チェック時に使用可能な文字範囲です。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	С	D	E	F
0			SP	0	@	Р	Ň	р				-	b	""		
1			1	1	А	Q	а	q			٥	Ţ	Ŧ	Ь		
2			"	2	В	R	b	r			Γ	1	y	X		
З			#	З	С	S	С	S			J	ゥ	Ŧ	ŧ		
4			\$	4	D	Т	d	t				I	+	Þ		
5			%	5	Е	U	е	u				ł	ナ	L		
6			&	6	F	\vee	f	V			F	Ъ	-	Э		
7			,	7	G	W	g	W			P	‡	R	Ī		
8			(8	Н	Х	h	×			1	ク	ネ	IJ		
9)	9	Ι	Y	i	У			ウ	ケ	J	lh		
А			*	:	J	Ζ	j	z			I	ב	Л	V		
В			+	÷	К	Ţ	k	{			オ	Ħ	Ł	0		
С			,		L	¥	1				Þ	<u>ک</u>	7	7		
D			-	z	М]	m	}			l	ス	٨	У		
E				\rightarrow	Ν		n	~			Э	t	木	*		
F			1	?	0	_	0				y	У	Ā	0		

使用可能コード範囲:2バイト文字

・2バイト文字はシフト JIS コード(JIS X 0208-1990(JIS 第一水準、JIS 第二水準)で規定された 文字をシフトした文字コード)を使用し、使用可能範囲は以下の通りとします。

項番	項目		内容	コード範囲	使用可否	使用可能コード範囲				
1		間隔		8140	全て使用可	8140				
2		記述記号		8141~8164	全て使用可	8141~8164				
3		括弧記号		8165~817A	全て使用可	8165~817A				
				817B~818A(% 1)						
				81B8~81BF	****					
4	#+ E#	学術記号	学術記号 特殊な図形をもち区は	特殊な図形をもち区切	81C8~81CE	一部使用个可	817B~818A(%1)			
	特殊		りや印などに用いる文	81DA~81E8						
_	又子	ᄽᄮᆂᆿᆸ	字	818B~8193	ᇓᆃᇚᅮᆿ					
5		单位記号		81F0~81F1	一部使用个可	818B~8193				
				8194~819E						
		60.=7 C		819F~81AC	****	8194~819E				
6						一般記号		81F2~81F7	一部使用个可	819F~81AC
				81FC						
7	数字		0~9の 10 文字文字	824F~8258	全て使用可	824F~8258				
		<u>ن</u>	AB~Zの大文字、ab	8260~8279	今天侍田司	8260~8279				
8			~zの小文字	8281~829A	王(使用可	8281~829A				
	9 平仮名		旧仮名を含めた五十音、		全て使用可					
9			濁音、半濁音、拗音、促	829F~82F1		829F~82F1				
			音の文字							
			旧仮名を含めた五十音、							
10	片仮名		濁音、半濁音、拗音、促	8340~8396(%1)	全て使用可	8340~8396(%1)				
			音の文字							
11	ギロシ	口女今	AB~Ωの大文字、	839F~83B6	今て使用司	839F~83B6				
			^{+・リッア文子} α β ~ ω の小文字 83E		王(使用可	83BF~83B6				
10			AF~Я の大文字、	8440~8460	今て使用司	8440~8460				
		χŢ.	а 6~я の小文字	8470~8491(%1)	王、使用可	8470~8491(%1)				
13 逆穴		带空 第二 第二水准不立空		8890~988F(% 2)	全て体田可	8890~988F (%2)				
			表子			9890~EA9F				
14	罫線素辺		細線、太線、混在素辺の 文字	849F~84BE	全て使用不可	なし				
15	その他領域		空領域	上記以外	全て使用不可	なし				

※1 XX7F(下2桁が「7F」)は、文字コードシフト時に発生する未定義領域である為、使用不可。

※2 XX7F(下2桁が「7F」)、XXFD~XX3F(下2桁が「FD」~「3F」)、AOXX~DFXX(上2桁が 「AO」~「DF」)

は、文字コードシフト時に発生する未定義領域である為、使用不可。

別添2 特定健診提出用データ暗号化ツールについて

 特定健診提出用データ暗号化ツールについて 私学事業団では特定健康診断結果の提出に際し、個人情報保護の観点から暗号化による保護を推奨して います。当ツールを使用することでパスワードのやり取りが不要となり、情報漏洩などの発生リスクは より低くなる見込みです。

ぜひごー読いただき情報保護へのご協力をお願い致します。

2. 提供機能について

- 2.1 XMLファイル暗号化機能
 ZIP圧縮された状態の厚生労働省指定フォーマットで作成された特定健診提出用データの暗号 化を行う機能です。
- 2. 2 CSVファイル暗号化機能
 共同情報処理システムの登録用フォーマットで作成された特定健診提出用データの暗号化を行う 機能です。
 特定健診提出用データ入力・作成チェックツールにより作成された特定健診提出用データもこちらの機能で暗号化が可能です。
- 3. 前提事項

当ツールは以下2つのチェックツールのいずれかのチェック処理において、特定健診提出用データが全 て正常と判定されていることが前提となっています。 前提ツールで実施済であるフォルダ構成およびデータ項目のチェックは行っていない為、ご注意くださ い。

<前提ツール>

- ① 特定健診提出用データ(XML・CSV)チェックツール
- ② 特定健診提出用データ入力・作成チェックツール

4. 動作環境について

前提ツールの動作環境に加え「dotNet Framework 3.5」が必要となります。 以下の手順に従い、「dotNet Framework 3.5」がインストールされているか確認してください。

ただし暗号鍵を前提ツールがインストールされた端末に格納するため、dotNet Framework 3.5 がインストール済である場合でも、インストール端末以外ではご利用になれません。

- 4. 1 PC に dotNet Framework 3.5 がインストールされているか確認する方法
- (1) Windows メニューの Windows システムツールよりコントロールパネルをクリックします。

	Windows システム ツール へ	L
	PC	l
	Windows Defender	l
	エクスプローラー	l
	■ 既定のプログラム	l
	לעסל אעקב א	
2	■ コントロール パネル	
4	タスク マネージャー	

(2) 「プログラムと機能」をクリックします。

🖼 すべてのコントロール パネル項目						
 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	› すべてのコントロール パネル項目 ›		ע דירם סיי			
コンピューターの設定を調整します		表示方法:	小さいアイコン 🔻			
電 デバイスとプリンター	■ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
🕎 ネットワークと共有センター	🐌 バックアップと復元 (Windows 7)					
🛷 ファイル履歴	▲ フォント					
🖸 プログラムと機能	・▲ ホームグループ					
גליד 📗	🎎 ユーザー アカウント					
📳 ワーク フォルダー	ᇦ 音声認識					
🐼 回復	心 管理ツール					
「「「「「「「」」」	8 記住徒		1			

(3) 左メニュー「Windows の機能有効化または無効化」をクリックします。



(4) Windows の機能が表示されるため、「.Net Framework 3.5~」の左側のチェックボックス を確認します。

👿 Windows の機能 🥂 🚽		×
Windows の機能の有効化または無効化 機能を有効にするには、チェックボックスをオンにしてください。機能 は、チェックボックスをオフにしてください。塗りつぶされたチェックボ 部が有効になっていることを表します。	を無効にする ックスは、機能	? るに 進の一
 ■ .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む) Active Directory ライトウェイト ティレクトリ サーヒス Hyper-V Internet Explorer 11 Microsoft PDF 印刷 Microsoft メッセージ キュー (MSMQ) サーバー MultiPoint Connector NET Framework 4.6 Advanced Services NFS 用サービス RAS 接続マネージャー管理キット (CMAK) 		~
Market	キャント	* 211

※ チェックボックスの状態について

or I : dotNet Framework 3.5 はインストールされている状態です。
 : dotNet Framework 3.5 はインストールされていない状態です。
 項番4.2を参照しインストールを行ってください。

- 4. 2 dotNet Framework 3.5 をインストールする方法
 - (1) インターネットに接続されている場合
 - Windows の機能で「.Net Framework 3.5~」の左側のチェックボックスをクリックして ください。
 - ② チェックボックスが有効 (■ or ☑) になっていることを確認し、[OK]ボタンを押下して ください。

🙀 Windows の機能 - 🗆	×						
Windows の機能の有効化または無効化	?						
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするに は、チェック ボックスをオフにしてください。 塗りつぶされたチェック ボックスは、機能の一 部が有効になっていることを表します。							
INET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む) Windows Communication Foundation HTTP アクティブ化 Windows Communication Foundation 非 HTTP アクティブ Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス	7						
 Hyper-V Internet Explorer 11 Microsoft PDF 印刷 							
Image: NET Framework 4.6 Advanced Services	×						
OK キャンセ	V						

- ※ 後は自動的にインストールされます。
- ※ PC 環境によっては失敗することがあります。
- (2) インターネットに接続されていない場合
 私学事業団 HP に掲載されている、dotNet Framework 3.5 のインストーラにてインストー
 ルを行ってください。

5. 画面イメージ

「特定健診提出用データ暗号化ツール」を開くと以下のような画面が表示されます。

<u>特定健診提出</u>	<u> 用データ暗号化ツール</u> _{11.0}					
当ツールは以下2つの前提ツールのいずれかでチェック済みの特定健診提出用データの暗号化ツールとなります。 前提ツールでの「提出データ等出力」が完了していない場合は、ご使用になれません。						
<前提ツール> ① 特定健診提出用データ(XML・CSV)チェックツール・x ② 特定健診提出用データ入力・作成ツール・xlsm	<前提ツール> ① 特定健診提出用データ(XML・CSV)チェックツール・xlsm ② 特定健診提出用データ入力・作成ツール・xlsm					
1. 前提ツールで「提出データ等出力」が完了している。						
2. 暗号化処理の選択						
XMLファイル暗号化の実行	<u>厚生労働省指定のフォーマットで作成されたXMLファイルの暗号化を</u> 行います。					
CSVファイル暗号化の実行	<u>私学事業団が利用する「共同情報処理システム」への</u> 登録用フォーマットで作成されたCSVファイルの暗号化を行います。 <mark>※前提ツール②で作成した場合もこちら</mark>					
	終了					

6. 動作

項番	動作	内容
1	前提確認チェックボックスの変更	✔あり:項番2・3のボタンを押下可能にします。
		✔なし:項番2・3のボタンを押下不可にします。
2	[XMLファイル暗号化の実行]ボタン押下	(A)暗号化対象ファイルの選択ダイアログが表示されます。
		ファイルを選択し、[開く(O)]ボタンを押下します。
		(B)選択したファイルを一時フォルダに解凍します。
		(C)解凍先で暗号対象ファイル(XML)を検索し、暗号化処
		理を行い、暗号化した元ファイルは削除します。
		(D)全ての暗号化対象の処理が完了したら、ZIP 形式にて再圧
		縮し、一時フォルダを削除します。
		(E)処理完了ダイアログを表示します。
3	[CSVファイル暗号化の実行]ボタン押下	(A)暗号化対象ファイルの選択ダイアログを表示されます。
		ファイルを選択し、[開く(O)]ボタンを押下します。
		(B)選択したファイルの暗号化処理を行います。
		(C)処理完了ダイアログを表示します。
4	[終了]ボタン押下	アプリケーションを終了します。

7. 暗号化済ファイルの名称について
 暗号化処理後の各名称は以下の通り。
 ① XMLファイル

入力ファイルの名称に拡張子「.sgken」を付与する。

<暗号化前>

hXXXXXXXXXXYYYYMMDDnn000001.xml

<暗号化後>

hXXXXXXXXXYYYYMMDDnn000001.xml.sgken

② ZIPファイル

入力ファイルの名称の拡張子前に「_SGKEN」を付与する。

<暗号化前>

XXXXXXXXX_34130021_YYYYMMDDn_1.zip

<暗号化後>

XXXXXXXXX_34130021_YYYYMMDDn_1_SGKEN.zip

③ CSVファイル

入力ファイルの名称に拡張子「.sgken」を付与する。

<暗号化前>

kensin34130021YYYYMMDDhhmmss00.csv

<暗号化後>

kensin34130021YYYYMMDDhhmmss00.csv.sgken